

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】令和 2 年 7 月 27 日 (2020.7.27)

【公開番号】特開 2019-38192 (P2019-38192A)

【公開日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2019-010

【出願番号】特願 2017-162461 (P2017-162461)

【国際特許分類】

B 2 9 C 64/40 (2017.01)

B 3 3 Y 70/00 (2020.01)

B 3 3 Y 10/00 (2015.01)

B 2 9 C 64/264 (2017.01)

B 2 9 C 64/112 (2017.01)

C 0 8 L 101/02 (2006.01)

C 0 8 K 3/22 (2006.01)

C 0 8 K 5/42 (2006.01)

【F I】

B 2 9 C 64/40

B 3 3 Y 70/00

B 3 3 Y 10/00

B 2 9 C 64/264

B 2 9 C 64/112

C 0 8 L 101/02

C 0 8 K 3/22

C 0 8 K 5/42

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 12 日 (2020.6.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

サポート材及び造形材を有する三次元物体前駆体から前記サポート材を除去するための三次元物体前駆体処理剤組成物であって、

アルカリ金属水酸化物、アニオン性乳化剤、アニオン性高分子分散剤、及び水を含有する、三次元物体前駆体処理剤組成物。

【請求項 2】

更に水溶性有機溶剤を、その含有量が 10 質量 % 未満であるように含有する、請求項 1 に記載の三次元物体前駆体処理剤組成物。

【請求項 3】

造形材が紫外線硬化型アクリル系樹脂を含む、請求項の 1 又は 2 に記載の三次元物体前駆体処理剤組成物。

【請求項 4】

三次元物体とサポート材とを含む三次元物体前駆体を得る造形工程、及び当該三次元物体前駆体を三次元物体前駆体処理剤組成物に接触させ、前記サポート材を除去するサポート材除去工程を有するインクジェット紫外線硬化方式による三次元物体の製造方法であっ

て、前記三次元物体前駆体処理剤組成物が、請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の三次元物体前駆体処理剤組成物である、三次元物体の製造方法。

【請求項 5】

三次元物体が、紫外線硬化型アクリル系樹脂を含有する、請求項 4 に記載の三次元物体の製造方法。

【請求項 6】

三次元物体とサポート材とを含む三次元物体前駆体を請求項 1 ~ 3 のいずれか 1 項に記載の三次元物体前駆体処理剤組成物に接触させ、前記サポート材を除去するサポート材除去方法。